

第3章 上越線（渋川～沼田）

2020年11月2日（月）から1泊2日で、上越線（沼田～渋川：営業キロ20.3km）の仕上げ旅を急遽思いつき、色々メーカードラマに出会うが、無事踏破に成功する。水上から沼田までの17.7kmは、2020年7月5日（日）、秋田・山形の旅の帰り路の際、踏破した。これで上越線（高崎～水上：営業キロ59.1km）の踏破に加えて、上野～大宮～高崎～水上の営業キロ164.1kmが約20年の月日を経由して繋がった。長年、渋川から水上までの区間を踏破したいと考えていたが、その夢が2020年やっと叶い嬉しい限りだ。上越線の仕上げ旅により、通算営業キロは1万1千547km（歩き日数563日）となった。



副産物として、2020年1月からの通算営業キロが、1,002.2km（歩き日数43日）と、11月3日（火）文化の日渋川駅で1千キロを突破した。これまでの暦年の最高は2001年の677.7km（歩き回数32日）。また、これまでの暦年の平均は550km位。



一方、11月3日はわいわい会（高松一高同窓歩き会）の発足以来 20歳の誕生日。それ故、感激は一入であった。世の中は実に不思議なものです。



※福を呼ぶ達磨をこけしの名産渋川で購入！！（1千キロ突破、わいわい会20歳誕生日の記念に）

必殺仕置人の心境で、「歩き鉄の旅」をすることは、苦しい場面も多々ある一方、充実感と達成感は一入。特に達成感を味わいながら車中での祝杯は格別なものです。旅は実に楽しい。引き続き、カッシー館へのご愛好宜しくお願い申し上げます。

第1節 旅プラン

上越線の旅 (20.3 km)

○2020年11月2日(月)曇り/雨

新宿 7:15 → 赤羽 7:28

赤羽 7:34 → 高崎 9:10

高崎 9:27 → 新前橋 9:40

新前橋 9:44 → 沼田 10:20

沼田公園散策

沼田～岩本～津久田 (営業キロ 10.9 km)

津久田 16:21 → 渋川 16:30

渋川ヒルズ泊 0279-22-2443



○11月3日(火) 晴れ

渋川 8:11 → 津久田 8:21

津久田～敷島～渋川 (営業キロ 9.4 km)

特急草津32号 渋川 12:48 → 大宮 14:00

第2節 心温まるメッセージ

今回急遽の旅とは言え、何人かの方に SNS や SMS で上越線の旅を発信したところ、沢山の方からエールを恵送頂きました。抜粋してご紹介します。元気をもらい嬉しい限りです。

(^^♪.....♪.....)

○先程はありがとうございました。ホームページ拝見しました。羨ましい旅をされていますね。僕の撮った写真を送らせていただきます。



※長津田在住の村上雄久氏と敷島駅手前で知り合い、15分位歩きながら世間話をする。旅はいいものですね。

○おめでとうございます！嬉しいアニバーサリーに乾杯ですね！素敵な人生にも乾杯

ですね！1歩1歩此れからも続く楽しみお裾分け頂いています 🌊 □ー 🤪 お天

気も回復してきますね。気を付けてね。先月東北の紅葉楽しんで来ました 🎵 例年より遅いようですがそれぞれ色付いて。長年の夢かないました！白神、奥入瀬、津軽の煉瓦美術館、八幡平等自然の移ろいが心にしみた旅でしたね。よかったあ。コロナなんて何処かへ逃げていきますよ！浜松は真っ青な空の文化の日です。平和です〜

○まあ？成人式（わいわい会）おめでとうございます。20年お世話さまです。これからも宜しくお願いします。紅葉キレイでしょう。頑張ってください。

○おめでとうございます！！月日の経つのは早いものですね！コロナにもいつまでも悩まされるし、我慢がまん、もう少し頑張りましょうか？

○わいわい会、20年おめでとうございます！！よく頑張って、偉い！体に気をつけて、ファイト！無理しないように。

○お天気が不安定ですので気をつけてお歩きください。かつて渋川の駅弁を食べましたが、懐かしいですね。

○1千キロ達成に向けて頑張ってください。三国街道では、この区間は歩いてなく、高山村から三国峠方向でした。お気をつけて。本当に凄いですね。

○もう、少し寒いかも知れませんね。お気をつけて下さい。夜は温泉ですか。

○わいわい会誕生20年おめでとう      ございます。檜原のメールを見てJRの時刻表、鉄道地図帳でチェックするようになりました。昔渋川から吾妻線で妻恋までいった懐かしい思い出があります。それにしてもよく頑張っていますね。それではまた。

○素晴らしい行動力。敬服の限り！

○20歳お誕生日おめでとうございます。千キロ突破頑張ってください。お疲れ様。さぞお美味しいことでしょう。

○天空の城、各地にあるようですね？天空の城巡りも面白いかも？季節は、冬に向かっています。寒さ対策をして、移動しましょう。それにしても、カッシーの行動力には、敬服します！



※沼田公園からの風景（正面の山は子持山）

○わいわい会 20 才！おめでとうございます🎉

○11 月 3 日が初回わいわい会ですか？🎉生誕 20 年！！

○私の苗字は「沼田」です。上州風のからっ風の所の様ですね。元気に、気をつけて～
～～

○お疲れ様です。🎵コロナに気を付けてください。

第 3 節 初日：11 月 2 日（月）：沼田～津久田

上越線の仕上げ旅の初日（11 月 2 日（月））は、沼田駅から津久田駅までの営業キロ 10.9 km に挑戦する。本日は、天気予報を点検せずに急遽歩き鉄旅を実行したので、時々傘をさしながらのウォーキングとなる。



※高崎駅、新前橋駅



沼田駅



※沼田公園への路、遊覧坂

また、本日は誤った思い込みで、渋川方面に向かうところ反対の水上方面に進むという
 メークドラマに遭遇する。このようなメークドラマは、2006年7月、東海道本線の島
 田駅から藤枝駅を目指すところ、反対の金谷駅の方向に進んでいた例を思い出し、懐か
 しくなった。これが歩き鉄の醍醐味のひとつかも知れない……。今回も第六感が作用
 し、40分位ロスタイムが生じるが、地元の人のお蔭で無事リカバリーできる。歩き鉄
 ならではの悔しくも楽しいひと時であった。



※天空の城下町真田の里、沼田城址

沼田公園散策後、津久田駅を目指す。本日の各駅舎に到着時間は、次の通り。

沼田（12:05）～岩本（14:11）～津久田（16:04）

①沼田駅から25分位、急な坂道を上り、沼田公園には11時到着。数年前の大河ドラマ「真田丸」を思い出し、30分位沼田駅から500m位高台にある公園内を散策する。「天空の城下町真田の里」からの沼田市の風景は最高であった。また、真田信之、小松姫の像も強く印象に残った。高台からの下山は、往路と違ったコースとなる。11時38分、秋葉神社経由で、11時47分、沼田駅に戻って来る。駅前の食事処「天神」で20分位寛ぐ。



※観光案内所



※真田幸隆



※城下町からの風景、真田信之、小松姫



※秋葉神社、沼田駅、食事処「天神」

②12時5分、天神から岩本駅を目指す。しかし、方向性を誤り、後閑駅の方に向かっていました。幹線道路に接した時、国道17号線が想定外の方向にあり、変だと思ったが、10分位方向転換しながら進軍する。しかし、前方行き止まりの状態となる。ナビは上手く作動せず。運よく、農作業をしている方を見つけ、岩本駅の方をお伺いする機会を得る。「とんでもない方向に來ています。沼田駅方面に戻って下さい。」と。この時は「狐につままれる」というような心境になった。歩きながら冷静に振り返る。沼田城は渋川方面に対して左側、私が歩いていた方向は右側となっていたと。残念ながら、沼田公園の散策後から歩く方向を誤っていた。



※誤った方向に進軍



※沼田駅界限に到達、渋川まで21km

③沼田駅に戻ったのは、12時47分。12時51分、3ヶ月前通過した駅西公園があった。この時、改めて反対方向に進んでいたことを実感する。暫く歩くと国道17号線に合流する。13時18分、高崎45km、前橋34km、渋川21kmと記した道路標識前を通過。13時25分、東京まで148km地点に到達。13時53分、屋形原町で水上方面に向かう下り電車と対面する。13時58分トンネルを通過する。本日は誤って故障した万歩計を持参

したため、トンネルや川幅は測定できず。誠に残念。14時10分、渋川17kmと記した道路標識前を通過。沿道に沿った路筋は紅葉の見頃であった。14時10分、やっと岩本駅に到着。この駅舎名を観て、みどり生命でお世話になった故岩本氏を思い出した。ここでも人生とは不思議で、はかないものであると痛感。



※東京まで148km地点、岩本駅



※岩本駅、岩本町

④津久田駅の路は、途中、利根川を跨ぐ橋を通り過ぎない様用心深く歩く。国道17号線は利根川に沿って走っているが、橋を渡らないと、津久田駅には行けないからだ。ナビで何度も調べるが、タイムリーな橋はない。14時21分、ナビにはない綾部ダム（歩道のみ）を渡る。14時49分、渋川市となる。14時56分、JR線下を潜り、高岩トンネル前に到達。



※特急車両と対面、綾部ダム、橋を渡って歩く



※渋川市へ、トンネル通過

15時6分、利根川を跨ぐ橋前を通過。15時16分、前方の頭上道路前を水上方面の電車が通過して行く。15時28分、トンネル限界で関越交通バスと対面する。運よく、犬を散歩させている住人と対面。目の前の交差点を道なりに歩いた先に津久田駅があるとのことであった。16時3分、前田踏切を横切った先に津久田駅（16時4分）があった。それにしても、岩本駅から津久田駅への道筋は難しかった。鉄道と電柱による「鉄道案内人」では、この駅の踏破はできないからだ。高崎から水上までの区間で、津久田駅の踏破が最も難しいと思えた。



※津久田駅への路、前田踏切、津久田駅



※津久田駅

⑤18分の待ち合わせで、高崎行きの電車に乗ることができる。ホテルでチェックインして、ホテルの紹介で居酒屋を教えてください。一橋ゼミナールの2階にある地酒屋「ぼん」で本日の疲れを癒す。



※ぼんで「カッシー館」の盃を納品（日本縦断PDF 納本と記して）



第4節 2日目：11月3日（火）：津久田～渋川 晴れ

上越線の仕上げ旅の第2弾は、榛名山を種々のアングルで見ながら、文化の日である11月3日（火）、津久田駅から渋川駅までの9.4 kmに挑戦する。本日は天気恵まれ、小春日和の陽気であった。今日は偶然にも、わいわい会（高松一高同窓の歩き会）を発足して以来20才の誕生日。また、渋川駅で1月からの通算踏破営業キロが千キロ突破すると同時に上越線の高崎～水上を歩き終える仕上げ旅でもあった。それ故、複数面でのアニバーサリーの日となり、うきうきした気分でのウォーキングとなった。天気よし、コースよし、風景よし、メイクドラマよしの一日となった。



※ホテルからの風景（榛名山、子持山）

本日の各駅舎立ち寄り時刻は次の通り。

津久田（8:23）～敷島（9:21）～渋川（11:44）



※渋川駅、津久田駅

①ホテルのレストランでゆっくり食事した後、渋川駅発（当初予定8時51分）を40分早めて8時11分の電車で津久田駅に向かう。念のため、駅前の販売機の住人に道筋を聞いたところ、「乗り過ごしですか」と聞かれ驚く。余りこの駅では下車する人はいないからだろう。8時32分、狩野々橋を通過する。道なりに歩く。途中国道17号線と合流する。念のため、昨日の件がトラウマになっていたのか、コンビニに立ち寄って、直進するか国道17号線に方向転換するかお尋ねする。想定通り直進の方向であった。



※狩野々橋、敷島駅への路



※敷島駅

ここから少し行った先で長津田在住の村上氏（既に11月4日ブログ投稿済み）にも道筋を聞く。しかし、村上氏から「この辺りは不案内でわかりません。」の回答がある。「私は今散歩しています。一緒に歩きましょう。」の回答を得て、15分位歩きながら世間話をする。敷島駅には9時21分到着。名刺交換と記念写真を撮り合って別れる。



※敷島駅、宮田界隈から渋川駅への路（遠くに榛名山）

出会いは旅の楽しみの一つであると同時に大切にしたいものである。事例のひとは、碓氷峠で知り合ったラン&ウォーキングで山並みを歩く方（群馬県在住）。この人にはカッシー館トップにあるアフターの写真を2012年4月撮影頂いた。もう一人は、私と同郷で香川県在住の街道歩きの達人高野氏（函館界隈で知り合う：私と同時期に日本縦断達成）。高野氏にはカッシー館に何度もタイムリーな情報を恵送頂いている。更に、山形市の居酒屋で知り合った苫小牧在住の泥舟氏（俳人）。歩く旅毎に有益な情報をタイムリーに恵送頂いている。



※石造不動明王位象、いちご園（元気な頃の両親の姿を思い出す）

②敷島駅で少し足を止めて、本日の歩きの情報（本日20歳のわいわい会誕生日）を、高松一高の何人かにSNSやSMSで発信するや否やお祝いのメッセージを頂戴する。友は実に有難いものである。今回の旅が大きく花開いたような心境にさせてくれた。紅葉の中、榛名山の風貌の変化を楽しみながら、渋川駅を目指す。10時24分、石造不動明王位像看板前を通過。足を止めて、その像に近づく。階段が急で老化が激しいので途中で止める。10時34分、樽跨線橋を横切り、鉄道の右側となる。10時43分、小春日和の陽気で上着を脱ぐ。10時54分、下り電車と対面する。11時1分、船戸跨線橋（鉄道の右側となる）で下りSL列車と対面する。懐かしい限り。60年前の幼少の頃を思い出した。30分位前、キャベツ畑でカメラマンがいた理由がやっと理解できた。



※下り電車と対面、船戸跨線橋でSL（蒸気機関車）と対面



※渋川駅への路



※渋川駅

11時17分、歩測カウントで343歩ある大正橋を渡る。ここからの榛名山の眺めは最高であった。橋を渡り、真っ直ぐ歩き、階段を上った先に渋川駅(11時44分)があった。駅前で記念写真を撮って頂く。3時間位引き続き観光するか否か考えるが、中途半端なので断念する。また、近くのレストランでランチも考えたが、結局、特急草津32号での祝杯に切り替え、上越線の仕上げ旅は幕を閉じる。充実した二日間であった。



※渋川駅



※特急草津 32 号



※草津 32 号で祝杯！！



大宮駅